

令和7年度
北海道高等学校PTA連合会「高校生と語るつどい」事業
実施報告書

令和7年10月20日

北海道高等学校PTA連合会 会長 様

北海道高等学校PTA連合会 空知支部
支部長 進 藤 真砂也
(当番校名 北海道滝川高等学校)

本事業が、令和7年10月11日完了したので、次のとおり関係書類を添えて報告します。

記

1 事業実施概要

- (1) 期 日 令和7年10月11日(土曜日)10時から
令和7年10月11日(土曜日)14時まで
- (2) 会 場 ネイパル深川 大研修室及び野外炊飯場
- (3) 実施形態

・ ワールドカフェ方式 → 従来方式

(4) 参加者等

ア 参加学校 7校

(校名：深川東、深川西、岩見沢東、美唄尚栄、滝川西、滝川工業、滝川)

イ 参加者総数 31名

生徒数	引率数	保護者数	運営者数	その他	合 計
15名	6名	5名	5名	名	31名

(5) 事業内容

- ア 事業の概要 ワールドカフェ方式による、高校生と保護者、教員とテーマに関するディスカッション及び野外炊飯をととした協働学習
- イ 講師 ネイパル深川職員
- ウ テーマ 「食から考える地域課題～農業、環境、健康～」

2 事業実施による成果

多くの参加者から「初めて会う人と会話を楽しめた」「ともに協力して作業(カレー作り)できた」「健康について意識できた」等の感想があり、目的を達成できた。協働的作業入れることにより、会話をスムーズに行うことができた。また、地元食材を活用することにより、地域課題についてより身近に考えることができた。

3 今後の課題等

参加者の確保について、当日、旭川西イオンで高校生農業フェアがあり、農業高校の生徒参加に影響が出た。また、野外炊飯(準備・片付け)は、予想以上に時間がかかったので、時間にもう少しゆとりを持つ必要があった。

<記入上の留意事項>

- 「1(5) 内容」には、活動の内容を具体的に記載すること。
- 「2 事業実施による成果」には、当該事業により生徒・保護者・学校・地域・家庭等への期待される効果等について、詳細に記載すること。
- 「3 今後の課題等」には、来年度以降の実施にあたり、検討すべき課題等があれば具体的に記載すること。
- 本報告書には、開催要項・参加者名簿・写真等を添付すること。